

ポスト豊田国際紙フォーラム事業

寿岳文章・静子夫妻 — 紙すき村旅日記展 —

令和4年 8月9日(火) ~ 10月23日(日)

約80年前に全国の和紙産地を調査旅行した際に収集した和紙コレクションを展示。
途絶えてしまった和紙など貴重な資料をとおして当時の職人の和紙にかける思いをご覧ください。



和紙産地調査旅行中の
寿岳夫妻



調査旅行をまとめた「紙漉村旅日記」向日庵本(展示は写真と別の本)

【伝統の手すき和紙づくりのワークショップ】

和紙原料のコウゾをたたきほぐして繊維にするところから紙すきまでを行います。(34×47cmの和紙を2枚すきます。)

1回目 令和4年9月10日(土)午前10時~正午 **2回目** 令和4年10月1日(土)午前10時~正午

定員:各5人 **参加費:**1,000円(完成品の送料込み)

申込み:7月12日(火)午前9時から電話又は直接小原和紙美術館にお申し込みください。(先着順)

持ち物・服装:長靴又はぬれても良い靴(サンダル不可)、タオル、エプロン



豊田市小原和紙のふるさと 小原和紙美術館

入館料:1人200円(中学生以下無料) 午前9時~午後5時[入館は午後4時30分まで]

休館日:月曜日[月曜が祝日の場合は開館] 〒470-0562 豊田市永太郎町洞216-1

Tel.0565-65-2151 <https://www.washinofurusato.jp>

【交通案内】

バス:名鉄豊田市駅から「とよおいでんバス」
小原・豊田線と紙のふるさとバス停下車
車:須賀グリーンロード中山I.C. 東海環状自動車道
豊田藤岡I.C.から国道419号線を瑞浪方面に約15km
※新型コロナウイルス感染症拡大などにより臨時休館する場合があります



主催:豊田市 協力:兵庫県多可郡多可町・京都府向日市・特定非営利活動法人向日庵・寿岳文章人と仕事展実行委員会

[令和4年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業]